

患者さまへ

心臓手術におけるルートベントの術中空気塞栓予防効果に関する検討

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

当院で2014年3月から2025年3月期間中に低侵襲心臓手術(Minimally Invasive Cardiac Surgery: MICS)を行なった/行う患者さま

2. 研究目的・方法

MICSの手術を施行した患者さまにおいて、術中に心臓内に入ってしまった空気を体外に除去する方法の一つとしてルートベントというシステムがあります。ルートベントとは心臓手術の際に心臓に入ってしまう空気を抜くために、心臓からの血液の出口である上行大動脈に管を入れて、そこから心臓から出てくる空気を除去するシステムです。この研究は、心腔内の空気抜きに使用されることのあるルートベントを使用された方と使用されていない方で術後の頭部MRIで脳梗塞を疑う病変に差があるかどうかを検討し、ルートベントの有効性を既に得られている診療録の情報から検討することが目的です。

研究予定期間は施設院長承認後から2026年3月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、病歴、術式、手術成績、画像検査、血液検査等検査結果 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

氏名：中村喜次

病院名・所属、職位：千葉西総合病院・心臓血管外科、副院長

住所：松戸市金ヶ作 107-1

連絡先：047-384-8111

研究責任者：氏名：中村 喜次、千葉西総合病院・心臓血管外科・副院長

(作成日 2022年6月1日(第1.3版))